令和７年度指定管理業務実績調書（指定管理者記入用）

公の施設名称：庚申山総合公園
所　管　課　：都市建設部都市施設課
調査対象期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 指定管理者の概要

名　　称	株式会社　築	代　表　者	代表取締役　金井　宏
所　在　地	群馬県藤岡市藤岡17番地1	指 定 期 間	R5.4.1 ～ R10.3.31
業 務 内 容	・公共スポーツ施設・公園の管理運営		

2. 管理運営の実績

開館日数		
	令和6年度	令和7年度
目標・計画	－	－
実績値	305	305
達成度	－	－
前年比		100%

利用者数		
	令和6年度	令和7年度
目標・計画	－	－
実績値	34905	31755
達成度	#VALUE!	－
前年比		91%

収支状況				
		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	計画	64,500,000	64,500,000	64,500,000
	指定管理料	63,500,000	63,500,000	63,500,000
	その他	912,515	801,253	706,006
	繰越			
	合計	64,412,515	64,301,253	64,206,006
	前年比		100%	100%
支出	計画	64,500,000	64,500,000	64,500,000
	人件費	23,475,935	21,991,518	26,435,947
	光熱水費	13,467,828	13,149,179	13,427,731
	修繕費	1,199,326	1,198,854	1,152,404
	広告費	－	－	－
	その他	26,269,032	27,960,674	26,891,293
	合計	64,412,121	64,300,225	67,907,375
	前年比		100%	106%
収支合計		394	1,028	-3,701,369
収支合計前年比			261%	-360055%

3.管理運営の内容

申請書での計画内容

・安全と利便性のある施設管理運営
・平等・公正な施設利用の促進
・地域住民や他施設との連携として、職場体験学習の受入れ（ミニ動物園の飼育体験）
・職員の研修計画（避難訓練、AED講習）

実際に実施した内容

・公園内の巡視強化（午前・午後）と危険個所（倒木等）の早期発見による、施設の安全と利便性の確保
・特定の利用者や団体に特別な配慮をすることなく、すべての市民に対しての平等性の確保
・職場体験学習の受入れ実施（ミニ動物園）、中学生の勤労観と職業観の育成
・藤岡消防署と連携した、避難訓練とAED講習による緊急災害時の対応強化（従事者研修、8月実施）

評価・課題・今後の方針など

・事業計画書の内容に基づいた管理運営を今年度は概ね実行出来ていた。今後の方針として、施設の老朽化を最小限の留める延命管理の徹底や、利用者の支持を得続けられるように施設内での危険箇所の早期発見や利用者の要望や苦情等にも可能な限り適切な対応の実施を継続していきたい。

4.セルフモニタリング

＊優良　:協定等の遵守に加えて、ﾌﾟﾗｽｱﾙﾌｧのｻｰﾋﾞｽ提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。
＊妥当　:協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
＊課題あり:協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標をほぼ達成しているが、一部に課題がある。
＊要改善　:協定等の内容に重大な不履行がある、又は非常に不適切な管理運営が見られる。

(1)施設による事業やサービス・利用者満足度の向上について

計画内容	・利用に係わる情報の提供、利用者への丁寧な対応、売店の運営、日々の巡視による防犯の強化
実施内容	・instagramでの情報配信（広報活動） ・適切な人員の配置 ・日々の巡視活動強化による防犯や怪我・事故等の未然防止 ・卓球台（1台）の追加や第二体育館床（フロア）の修繕 ・散策路の倒木・枯木撤去
評価項目	・適正な人員配置　・案内等の対応と接遇　・利用者の安全確保　・苦情等への対応 ・アンケート実施や意見箱設置等　・利用者のニーズを把握　・利用者数　等
評価	妥当:協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	・定期的に施設内の情報を発信することが出来ていた（instagram）。施設内の各所法定点検も確実に実施された。人員の配置も適切に行われ、施設内での大きな怪我や事故等も今期について発生はなかった。また、卓球台の追加や体第二体育館フロアの補修も計画的に実施することができた。

(2)施設の管理について

計画内容	・利用者に対する利便性の確保、快適なスポーツ施設の提供、施設長寿命化及び修繕箇所の早期対応
実施内容	・第一駐車場に防犯カメラの設置 ・公園管理事務所放送設備の修理 ・各所水道設備の修繕強化
評価項目	・建物保守管理　・設備機器安全確認　・管理記録 ・清掃、警備、衛生管理　・省エネ、環境配慮　等
評価	妥当:協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	施設の維持管理について、補修・修繕箇所を早期に発見し、迅速に対応していくことで大規模修繕に発展する可能性を未然に防ぐことが出来たと感じている。 また、水道関係の補修も今期は充分に対応することが出来た。

(3)収支状況について

計画内容	・除草剤等の使用による緑地管理の効率化、労務費の削減 ・省エネルギー器材や自然エネルギー活用の積極的な導入による消費電力の削減
実施内容	・除草剤の利用による公園管理費削減 ・既存照明器具のLED化による省エネルギー対策（第二体育館器具庫蛍光灯LED交換） ・自主事業（売店の営業）による収入増加
評価項目	・事業経費見直しによる収支改善努力　・利用者増等による収支改善努力 ・指定管理者の経営状況　等
評価	課題あり:協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標をほぼ達成しているが、一部に課題がある。
評価理由・課題等	・今期について、緑地管理や消費電力の削減等は計画通りに進んでいたが、最低賃金の継続的な引上げや外注費高騰の影響を受け、人件費と外部委託費に計画のずれが生じ、年間収支については大幅なマイナスとなった。売店の客足に関しては今期は順調であった。

(4)総合評価

評価	妥当:協定等を遵守し、ｻｰﾋﾞｽ水準、利用者数等の目標を達成している。
評価理由・課題等	年間収支の状況は厳しい年にはなったが、施設管理については概ね事業計画に沿う内容で実行ができた。今後も利用していただく方の安全と、快適な施設提供に取り組みつつ、インフレやエネルギー価格の変動等にも対応できるような管理運営を行っていきたい。